

ピアノと歌が織りなすロベルト・シューマンの恋心



# Im Wunderschönen Monat Mai

美しい5月に寄せて

オリジナル訳詩による「詩人の恋」と「女の愛と生涯」

**2024/5/10**  
**(Fri)**

枚方市総合文化芸術センター

イベントホール

**14:00 Start**  
**13:30 Open**  
**¥ 2,000**

(問・申込) アステリズムミュージック

「美しい5月に」コンサート実行委員会

[mail@asterism-music.com](mailto:mail@asterism-music.com)

カフェきたら

072-855-1517

京都府八幡市出身。桐朋学園大学、同大学研究科修了。ポーランド、ショパン音楽院夏季研修にてディプロマコース修了。全国各地でのソロ公演の他、アレクセイ・トカレフ (Tp)、花岡浩司 (Dance)、福田進一 (Gt) ら名手との共演や、パリギヤルド・レブ、ビュリケーヌ吹奏楽団、山形交響楽団、群馬交響楽団、札幌交響楽団、NHK交響楽団などとの共演も多い。また札幌キタラコンサートホールでの「Standard and the Beyond」、東京下北沢でのマンズリーコミュニティコンサート「カフェ」、0歳からの親子コンサート「くつろげるおんがくかい」など企画から立ちあげたシリーズ公演多数。現在はソロのほかパンパイプ奏者岩田英憲トリオのメンバー、オペラシアターこんにゃく座の楽士として活動中。コロナ禍、文化庁補助事業 (AFF) などの採択をきっかけに舞台制作活動を開始、せたがや文化財団音楽事業部のプロジェクトをはじめ、23年春よりアステリズムミュージック (2000年創業) を引き継ぎ、実演だけでなく、舞台や衣装、運営などを含めた総合的な舞台制作を始動。



井口真由子

沢井栄次



富山県魚津市出身。洗足学園音楽大学声楽専攻卒業。二期会オペラ研修所マスタークラス修了。オペラでは「愛の妙薬」のネモリーノ、「メリー・ウィドウ」のダニロ、「こうもり」のアルフレード、「チャルダシュの女王」のボニー、「リタ」のベッペほかに出演。コンサートソリストとして2008年「オーケストラで紡ぐ美しい日本のうた」にて東京フィルハーモニー交響楽団と競演。そのほかドイツ歌曲を分かりやすく伝えるコンサートを不定期で行っている。現在、オペラシアターこんにゃく座座員としても全国各地でオペラ公演を行う。洗足学園中学高校、父母の会合唱団「クール・ママン」指導者。解剖学的な理論的指導でボイストレーナーも行っている。声楽を森野信生氏、高折績氏に師事、ヴォイストレーニングを貴堂義晴氏、機能解剖学を山本篤氏に学ぶ。

岐阜県美濃加茂市出身。国立音楽大学声楽学科卒業。日本オペラ振興会第14期オペラ歌手育成部研究生を経て、国立音楽大学大学院音楽研究学科オペラ専攻を修了。研究生修了オペラ<イタリアのトルコ人>フィオリッラ、大学院オペラ<ドン・ジョヴァンニ>ドンナ・アンナで出演。藤原歌劇団<みどりの天使>ママ、神奈川芸術フェスティバル<モモ> (演出加藤直) 船長で出演し、同時に務めたモモ役のアンダースタディを機に、オペラシアターこんにゃく座へ。出演した作品は<フィガロの結婚 或いは狂おしき一日>ケルビーノ、<花のラ・マンチャ 騎士道あるいはドンキ・ホーテ最後の冒険>ドルシネアC、<フィガロの結婚~モーツァルト・エキゾチカ>スザンナ、<金色夜叉>赤檜満枝、歌芝居<魔法の笛>タミーノ、<オペラクラブマクベス>マクベス夫人、<イヌの仇討ちあるいは吉良の決断>お吟、<末摘花>叔母、<アイツは賢い女のキツネ>男狐ズラトフシュビーテクなど。2023年春こんにゃく座を退座。ソロ、アンサンブルなど多岐にわたるジャンルの公演活動をスタート。



山本伸子

Im Wunderschönen  
Monat  
Mai

5月。

生きている者たちの喜びに溢れるヨーロッパの春。

目を閉じて詩人たちの歌に耳を傾けると、

そこに無限にひろがる物語は、音楽を通じて現代に解き放たれ、  
生の喜びを謳歌する。

デジタルやバーチャルの時代に問う、真の美しさとは。

全霊をかけて発信する3人の舞台人の挑戦が、ここから始まる。

枚方市総合文化芸術センターイベントホール

〒573-1191 大阪府枚方市新町2-1-60

TEL: 072-845-4910 FAX: 072-845-4912

京阪電車「枚方市」駅から徒歩約5分

